

第4回 和光市水道事業審議会 会議録

開催日	令和5年10月11日
会場	市役所3階 監査室
開会時間	14時00分
閉会時間	15時00分

議題	
1	諮問に対する答申について
2	その他

審議会委員		事務局	傍聴者
出席	欠席		
秋葉 道宏		上下水道部長 佐々木 一弘	1 名
藤田 則章		次長兼企業経営課長 前島 祐三	
反町 耕記		企業経営課調整幹 伊藤 英雄	
松澤 つぎ子		水道施設課長 本橋 勝己	
佐々木 好評		下水道課長 柳下 博光	
関口 泰典		企業経営課課長補佐 矢萩 美和	
成田 真作満		企業経営課統括主査 野口 智一	
浜口 武			
深井 宏之			

事務局	和光市水道事業審議会条例第6条第2項に基づく会議成立の確認
	市民参加条例の規定に基づく会議の公開、会議録の公表、会議録作成のための録音の確認
	配布資料の確認
	上下水道部長挨拶
	和光市水道事業審議会条例第5条第4項に基づく議長の決定

【議題1】 諮問に対する答申について

事務局	第4回審議会資料（答申案）に関する説明	
	諮問内容	第1回審議会において市長から諮問された内容
	答申内容	1 水道料金改定の背景 令和2年策定の和光市水道事業経営戦略に最新の決算数値等を反映させ予測の検証をした結果、令和9年度以降の事務運営が困難になるため、料金改定の必要性がある旨を記載
		2 水道料金の改定について 令和6年4月1日からの5年間、基本料金で7%、超過料金で17%、給水収益全体としては14%増の改定が必要である旨を記載
		3 新料金について 基本料金及び超過料金の現行料金と新料金の比較を記載
4 おわりに 今後も水道事業の健全な経営を続けていくために、事業の定期的な見直し、水道料金の妥当性について適宜検証をしていくこと、水道利用加入金等その他収益についても必要な検討をされるよう要望		

秋葉会長	<p>これまで4回にわたり「適正な水道料金のあり方について」という諮問について審議をしてきました。和光市は他市に比べて安定的な経営ができていますが、社会情勢の変動やエネルギー価格の高騰など、厳しい状況がある中、老朽化や災害への備え、施設の長寿命化への対応などは考慮しながら、持続可能な水道事業の経営をしていかなければなりません。そのような中、今回全体で14%程度の値上げとなる答申をしますが、それでも近隣市や県内自治体に比べ、安価な水道料金で抑え、市民の皆さんになるべく負担の少ない形で、答申に落とし込めたのではないかと考えています。</p> <p>答申の内容やこれまでの審議につきまして、総括的な意見や感想などありますでしょうか？</p>
------	--

委員	今回の答申について、非常にタイトスケジュールで12月議会に上程するということが、市民の生活に直接関わるといふことで、市民への説明について、パブリックコメント等いろいろとあるとは思いますが、どのように考えているか？
事務局	市庁舎1階でのパネル展示企画を予定 パネル展示企画 ・これまでの審議会資料を用い、水道料金改定の必要性や改定料金の算定方法などを周知する。 場所：和光市役所 1階ホール 期間：10月20日（金）～11月2日（木）
委員	オープンハウス形式か？誰か説明する人がいるとか、その辺はどのようになるか？
事務局	基本は展示のみで、聞きたいことがあれば2階の事務室に来ていただく形を考えている。 ただし職員も常駐ではないが、定期的にパネル付近にいるようにする。

委員	改正することによって、埼玉の平均や朝霞・新座・志木と比較してどのようになるのか？
事務局	前回までの審議の資料を用い、パネル展示において、料金改定後の県内他市との比較などを示していく。
事務局	近隣3市との比較については、料金改定後も一番安い金額となる。

委員	給水収益として14%増とのことだが、モデルケースとして、一般家庭での値上がり額はどのようになるか？
事務局	口径20mmを使用している4人家族の世帯で、2か月あたり360円程度の値上げとなる。 モデルケースのシミュレーションでは、概ね10%ほどの値上げ。

委員	パネル展示だけだと一部の人しか分からない。広報誌などへの掲載はどうか？
事務局	12月議会での議決後、来年の2月号に特集を組む予定 ホームページへの掲載も行う。
事務局	検針票へ記載しての周知も行う予定

【議題2】その他

事務局	次の審議会スケジュールについて ・第5回審議会は年明けに予定（1月末～2月始め） ・審議内容は、令和4年度決算及び令和6年度予算について ・開催日につきましては、改めて通知する。
-----	--